

気持ちが伝わる・楽しく伝える

おはなしノート

おはなしノートは「おはなしだいすき」のページから
カンタンに『**無料**』でダウンロードできます。

おはなしノート

検索

CLICK

<http://ohanashi-daisuki.com/>



おはなしノートは
プリントアウトして使ってね！

* おはなしノートの使い方

ノートの中のイラストを指さしながら、相手に気持ちを伝えたり、相手の気持ちをくみ取ったりして使います。



* こんな時に使ってほしい！

文字を読むことや
話すことが難しい方と



聴力に障がいのある方と



自閉症などの障がい、
言葉より絵が得意な方と



小さなお子さんと



日本語での会話が
難しい方と



* 海外旅行先などでも使えます。

* おはなしノートを使った方のお話

僕は美容院を経営しています。時々、タイやマレーシアやブラジルの女性の方が来店くださいます。皆さん少しずつ日本語を覚えていかれますが、僕たちも日常的な会話を他の日本の方としているようにはいきません。ぜひ、このノートを使おうと思っていたら、今日早速ブラジルの女性がお見えになりました。おはなしノートってすごいですよ。食べ物の話、彼女の家族の話。今まで分かりあえなかったことが話せるってすごいですね。どんどん会話が面白くなっていく。かっちゃんがよく書いているでしょ。大好きになったり分かりあうと特別の人になっていく。その女性は僕たちにとって、お話ができたことで特別な女性になって「風邪引かないでね」というようなことを気遣ってあげられる。おはなしノート、もちろん広めます。今度、美容院の研修会があります。持っていますね。

家に自閉症の子供がいます。自閉症のシンボリックなコミュニケーションノートを使っていました。けれど表情も背景も、それに気を取られないようにということで、シンプルなものになりすぎていて、面白味がないんです。おはなしノートはどうかと思い、使ったところ使えました。シンボリックなだけでなく成長したということなのか、それとも以前からおはなしノートがあれば使えたのかわかりませんが、自由に作れるページがいいですね。お母さん方に見せます。

僕は17歳です。本当なら高校生ですが、小学5年生の時にたいした理由もなく学校へ行けなくなりました。講演会でかっちゃんに出会ってから、障害のある方と友達になりたいと思い、ボランティアで働ける授産所を通い出して丁度1ヶ月になります。そこに僕よりも4つ年上で自閉症の慶さんという方がいます。僕は慶さんと話したいという気持ちから、おはなしノートを印刷して授産所へ持って行きました。慶さんは、おはなしノートがとても気に入ってくれました。驚いたことに、慶さんはカードを使って英語を話していました。食べ物のページの絵を指さして、英語を読むのです。なぜ日本語でなくて英語なのかはわかりません。その絵を指さして僕にも英語を発音しろと言います。発音すると慶さんは僕のまねをします。おはなしノートの本来の使い方とは違うかもしれませんが、僕と慶さんの間に結びつきができました。職員さんにはできることなら、アルバイトとして来てもらえないかと言っていました。ずっと引きこもっていた僕に何か起きて、未来への階段を一つだけですが上ったこと、かっちゃんにお話します。

もっと、気持ちは
通じ合えるよ



毎日、私たちは当たり前のように気持ちを伝え合っています。

でも世界中には気持ちを伝えることが当たり前じゃない方々が本当にたくさんいらっしゃいます。

世界中のすべての『気持ちを伝えたい人』が自由に気持ちを伝えられるようにしたい。

しかも、気持ちを伝えるってことは、当たり前のことなんだから、無料でそういうことができるものがあってもいい。

そんな思いから、みんなのボランティアで「おはなしノート」を作ることができました。

どうか皆さん、たくさん使って、たくさんいろんなアイデアや使い心地をメールで教えてください。

ohanashidaisuki@gmail.com

そして、このノートがもっとたくさんの人のこころの架け橋となるように、ご協力お願いします。

特別支援学校教諭
山元加津子

ツイッターやっています。
よかったらフォローしてくださいね。

twitter



山元加津子
kakko_y